

「Memsorce Translate アドオン」 レポート

AI を活用した翻訳管理システムを提供する Memsorce 社が固定料金でのサブスクリプションモデルでの機械翻訳（MT）機能の提供を開始した。

※Memsorce 社は、最も有望な翻訳管理システムと 2019 年に CSR Research にランクつけられた会社で、500 以上の言語、50 以上のファイルタイプ、30 以上の機械翻訳エンジンをサポートする、グローバル企業の翻訳企業を効率化するサービスを提供する会社である。

これまでの従量制料金から、毎月定額のサブスクリプションモデルに移行することでユーザーは支出額を予測しやすくなる。

当該モデルの内容には以下が含まれる：

- 「Memsorce Translate アドオン」を含む
- 主要な MT プロバイダー（Amazon Translate、Google Translate、Microsoft Translator、Tencent TranSmart）の機械翻訳を無制限に利用しポストエディットを行える。今後、さらに多くのエンジンが追加される予定
- 高度な MT 管理機能も利用できる（従来の MT 自動検出、MT 品質評価、MT プロファイルの各機能）
- 新たに MT グロッサリーを導入

これまで要望の多かった「MT グロッサリー」とは：

- 特定の単語やフレーズについての望ましい訳語をリスト化
- 用語ベースと似た機能を持ち、カスタム用語集、カスタム語彙などと呼ばれる。
- MT エンジンにグロッサリーを設定することで、企業や分野に特有の用語を正しく翻訳できるようになる。
- 用語集の導入をより管理しやすくなり、品質の向上とポストエディット作業の軽減につながると考えている。
- 具体的には、MT エンジンは原文を翻訳する前に、用語集ファイルを参照し、定義された用語が原文内に見つかり、登録された訳語を適用する。たとえば「Memsorce Translate」という製品名を登録しておくと、「Memsorce Übersetzen」のように製品名の一部が訳出されてしまうことなく、「Memsorce Translate」という名称が訳文中で正しく保持される。
- この機能を使用することで、その企業特有の用語のエラー率を 80%削減できると予測されている。

以上

<https://www.memsorce.com/ja/blog/press-release-memsorce-translate-addon/>